

# 図書館だより



31HR 落合志耶果・森田美咲

## 今月紹介する棚：「新書」「進路関係の図書」

今回私たちが紹介するのは、雑誌の棚や小説の棚の近くにある「新書」、その向かいにある「進路関係の図書」の棚です。

「新書」とは、新書とは、新書判(105×173mm)の本のことです。様々な専門分野の入門書として刊行されることが多いので、課題研究や小論文対策としておすすめです。また、読み比べることで様々な視点からその分野についての学びを深められると思います。

「進路関係の図書」の棚には大学進学に向けた小論文・志望書対策の本や、就職にも役立つ職業に関する本もあります。「切り抜き速報」は、全国の新聞報道記事を分野ごとにまとめた月刊誌です。「社会版」「保育と幼児教育版」「教育版」「福祉ニュース版」を置いています。これらの本は、進路決定の時期はもちろん、将来的にもとても役に立つと思います。



### ★新書の棚から★



#### 池上英洋『西洋美術史入門』

この本は、美術史が気になっているけれど何から学んだら良いかわからない…という方にとってもオススメです。美術史についての基礎的な知識や見方を学ぶことができる上、美術史が楽しくなるような情報がたくさん載っている本です。少しでも美術史が気になっている方は是非手に取ってみてください。

#### 玉井邦夫『〈子どもの虐待〉を考える』

この本には、著者が実際に子供たちから受けた悩みなどが書かれていて、子どもの虐待について深く考えさせられました。虐待は大人に原因があると思われがちですが、その考え方を見直すきっかけにもなります。ぜひ読んでみてください。

